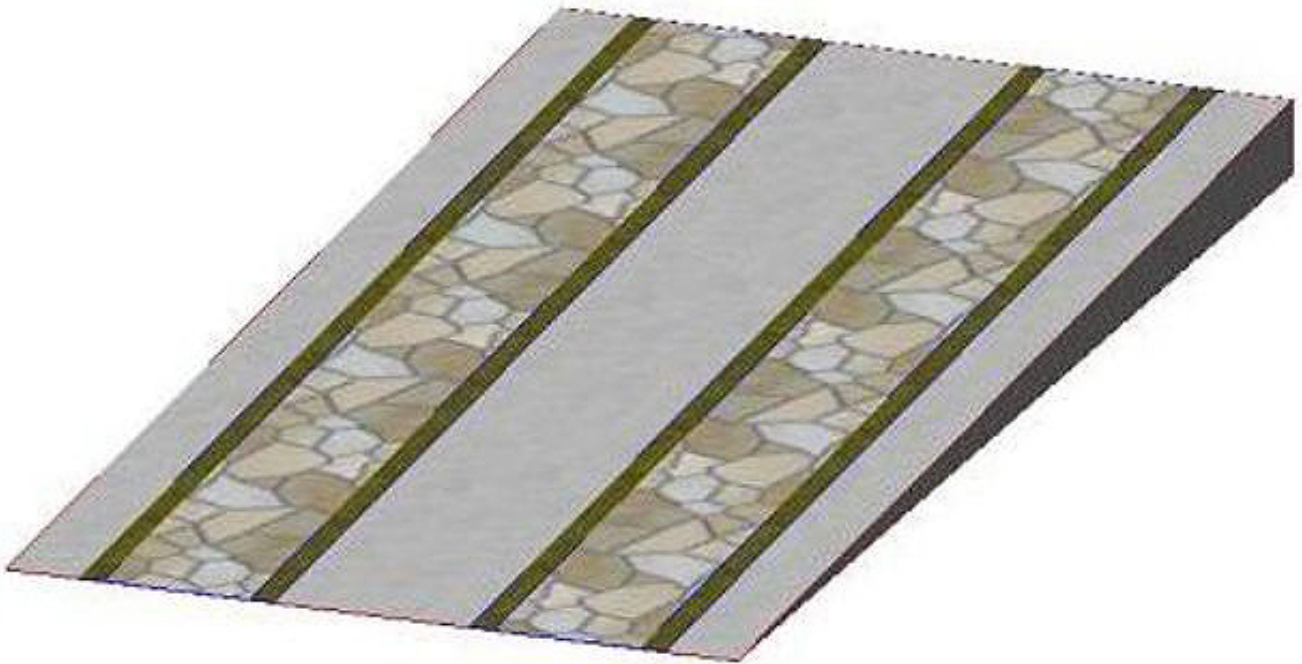


2D操作

傾斜のついた面に目地を配置するには？

作成した
傾斜地の勾配に合
わせて目地や別材料の面を貼り付け
る場合、『傾斜調整』
機能を使用し
、スラブツールやメッシュツールで作成した面を傾斜面に合わせて入力できます。

「メッシュツール」で傾斜のついた面を作成します。
続いて作成した傾斜面に重ねるように「スラブ」ツールか「メッシュ」ツールを使い、目地部
分を作成します。この時の面の高さは適当で結構です。



メニューバーより[土間 アプローチ]もしくは[編集-
補助] 「傾斜調整」をクリックします。
「傾斜調整」の設定画面が表示されます。

2D操作



傾斜面を「矢印」ツールなどで選択状態にし、「土台要素を取得」ボタンをクリックします。

次に傾斜面に合わせる為に作成した面を選択状態にし、「対象要素を取得」ボタンをクリックします。
傾斜調整「される」面が複数ある場合、まとめて選択した状態でボタンをクリックして下さい。

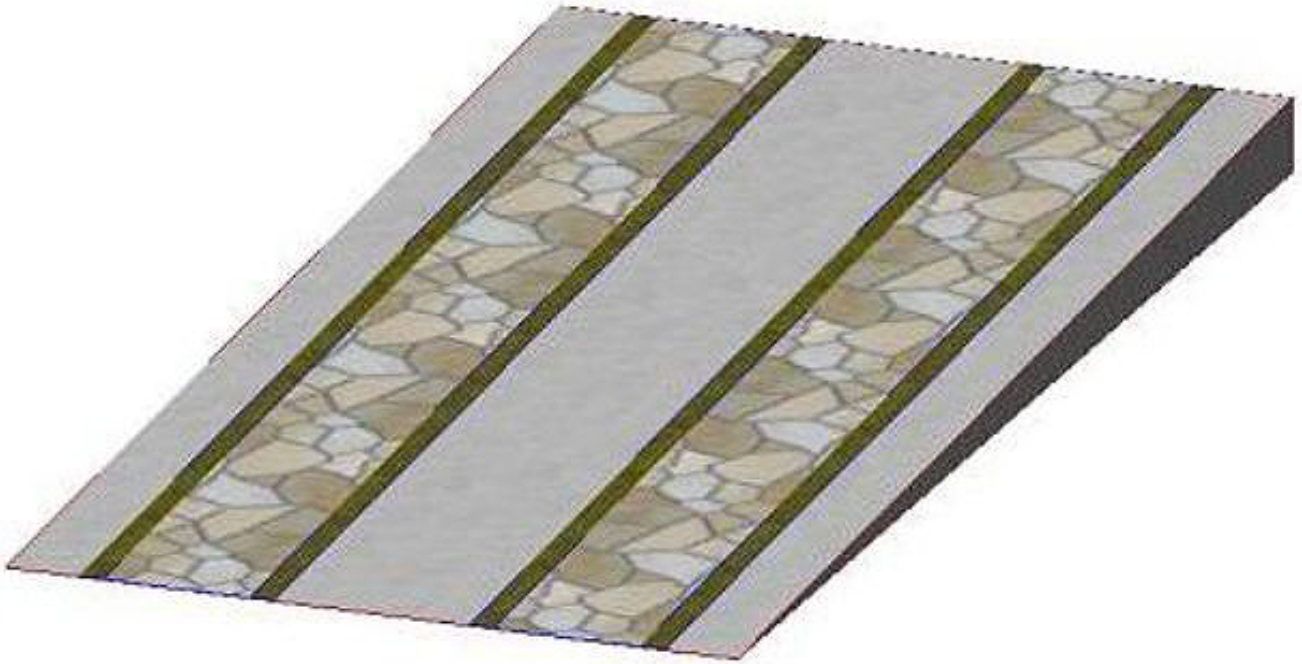
[傾斜対象要素の形状]欄内の「オフセット」の数値に『1』と入力し、「土台重複部を削除する」のチェックを外します。

「実行」ボタンをクリックします。

傾斜調整が実行され、「対象要素」として選択指定された面が土台の傾斜に沿って表示されます。

傾斜調整された面はすべてメッシュツールに変化し、高さが0の状態になります。

2D操作



一意的なソリューション ID: #1158

製作者: 亀田

最終更新: 2020-05-07 15:37